

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

平成30年第49週(12月3日～12月9日)【速報】

1 五類定点疾患週報情報

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	104	0.90	1.99	→	10	ヘルパンギーナ	14	0.19	0.06	↗
2	RSウイルス感染症	51	0.71	1.50	↗	11	流行性耳下腺炎	8	0.11	0.58	↘
3	咽頭結膜熱	26	0.36	0.71	↘	12	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.04	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	183	2.54	2.31	↗	13	流行性角結膜炎	16	0.84	1.05	↗
5	感染性胃腸炎	571	7.93	10.24	↗	14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
6	水痘	24	0.33	0.86	→	15	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	手足口病	11	0.15	0.53	↓	16	マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.41	
8	伝染性紅斑	14	0.19	0.29	↗	17	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	22	0.31	0.41	↘	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス) ※4	2	0.10	-	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 ※2 鳥インフルエンザを除く。 ※3 オウム病を除く。
 ※4 感染性胃腸炎(ロタウイルス)は、平成25年第42週から報告が始まりました。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1	1～11	12,13	14～18
定点数	43	72	19	21

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

現在、警報・注意報を発令している疾患はありません。

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

- 急増疾患 なし
- 急減疾患 手足口病 (36件 → 11件)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	6	結核	6			2		3	1	
三類	0	発生なし	0							
四類	3	つつが虫病	2					1		1
		レジオネラ症	1		1					
五類全数	11	急性弛緩性麻痺	1					1		
		クロイツフェルト・ヤコブ病	1						1	
		後天性免疫不全症候群	1					1		
		侵襲性肺炎球菌感染症	1			1				
		百日咳	6		2	1				3
		風しん	1					1		

注) 西部 … 大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東 … 竹原市、東広島市、大崎上島町
 東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部 … 三次市、庄原市

- 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>